

# とらいあんぐるん

●●●ぐんま男女共同参画センター通信●●●  
Gunma Gender Equality Center

発行/ぐんま男女共同参画センター

No.66

## エンパワメント・ユースカレッジ

[セミナー報告]

### エンパワメント・ユースカレッジ 成果発表会

令和3年11月13日から実施した連続講座(計6回)の最終回では、県内の女子大学生8名が、2チームに分かれて成果発表会を行いました。発表の中では、解決したいこととそれに対する提案、明日から自らが取り組むワンアクション、を述べました。受講生の皆さんお疲れ様でした!!



成果発表会のようす

#### チームトロピカル

「辞める、続ける、だけじゃない  
私たちのこれからの選択肢」

問：私たちはどうすれば特有のライフスタイルと社会において成功をつかむことができるか

現状：男だから、女だからという性別による固定的な役割分担にとらわれている

理想：多数の個が輝いて光を放つ社会が理想

提案：国の幹部や役員に女性を増やして欲しい  
広報で性別役割分担を植えつけない  
一時的制約にとらわれない連絡システムの強化

#### チームCATs

「柔軟に軽やかに」

問：私たちは、どうすれば群馬県内で活躍する女性を増やすことができるだろうか?

現状：両立(仕事×〇〇)ができていない(背景に性別役割分担の意識が強いことがある)

理想：仕事×家庭が両立できる職場環境が確立し、性別役割分担の意識がなくなる

提案：フレックスタイム制の一般導入

#### ワンアクション

連続講座をとおして、  
明日からの決意表明

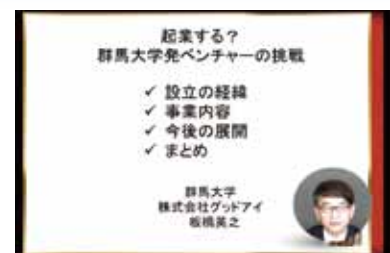
- ・「女・男」と考えず、一人の人間として相手と接する!
- ・どんな場面でも、疑問をいまくことを、忘れない!
- ・フレックスタイム制を導入している企業の実績や社員の満足度などを詳しく調べ、自分自身がフレックスタイム制を導入している企業に就職する!
- ・日頃から、女性の働きづらさに対する意識を持ち、常にアンテナを自分の中で立てておく!

## 「女子高校生理工学系チャレンジ支援セミナー」リコチャレぐんま

[セミナー報告]

性別にとらわれずに進路選択をすることを応援するため、「女子高校生理工学系チャレンジ支援セミナー」を毎年実施しています。令和3年度は前橋女子高校の生徒を対象に、動画配信にて講義を行いました。

講師：群馬大学 副学長 大学院理工学府 教授 板橋英之氏



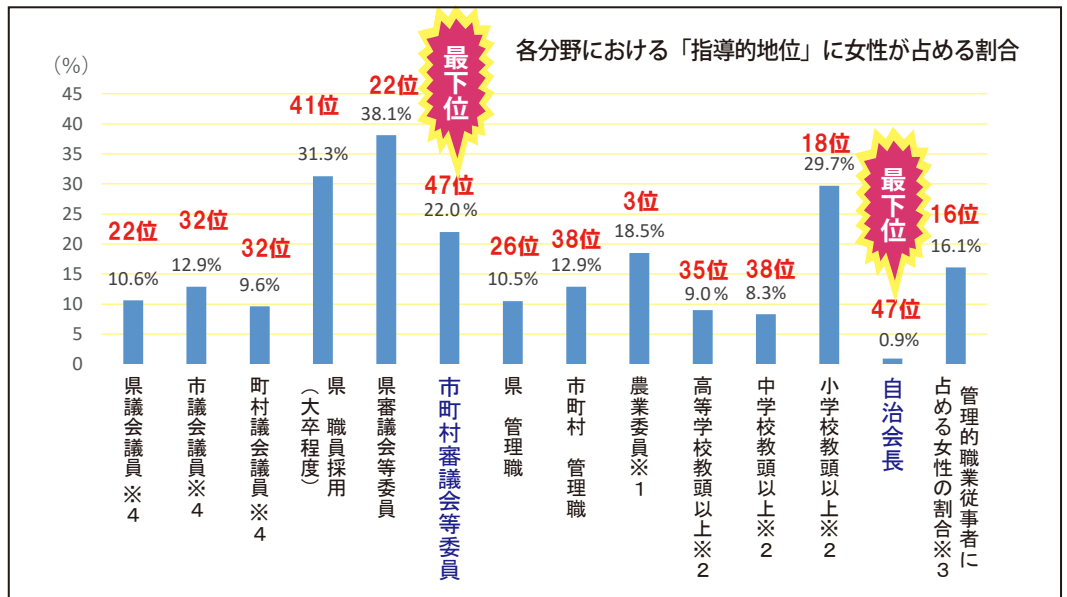
板橋教授の講義(動画)

### ～生徒からの感想～

- ・理工系にもともと興味はあったが、起業という考えはなかったので視野が広がって面白かった。
- ・失敗を恐れずにとりあえずチャレンジしてみることが大事であるとわかりました。自分のしたいことができるって素敵だし、多くのやりがいを得られると思いました。自分も働くなら自分が本気になりたいことがいいし、女子がもっと活躍するような社会になればいいなと思います。

## ジェンダー平等に向けた 群馬県の現状について

群馬県の「指導的地位に女性が占める割合」は、次のグラフのとおりです。中でも、「市町村の審議会等の委員に占める女性の割合」「自治会長に占める女性の割合」は、**全国最下位**です。「意思決定の場に女性が少ない」ことがわかります。あらゆる分野に女性が参画し、組織運営に対し意見を反映させることが重要です。



※1 農林水産省調査 (R2.10.1 現在) ※2 文部科学省「学校基本調査」公立学校本務者 (R3.5.1 現在)  
 ※3 総務省「就業構造基本調査」(H29.10.1 現在) ※4 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調べ」  
 その他 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会形成又は女性に関する施策の推進状況」(R3.4.1 現在)

## 都道府県版ジェンダーギャップについて

「地域からジェンダー平等研究会 (上智大学 三浦まり教授)」が、都道府県版ジェンダー・ギャップ指数を発表しました。(統計に使用したデータや他県の順位等、詳細は右のQRコードから御覧ください)

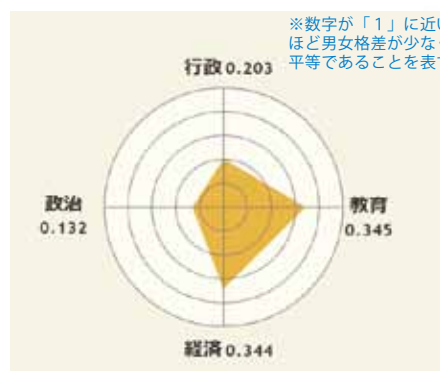


『都道府県版ジェンダーギャップ指数』  
監修：三浦まりさん

群馬県は、4つの分野すべてで**30位台**という結果でした。研究会では、「ジェンダーギャップが大きい」ということは、女性は男性と比べて教育や就労の機会が制限され、声を意思決定に反映させにくいことを意味していると指摘しています。

政治	32位
行政	38位
教育	35位
経済	38位

全国の中の群馬県の順位



群馬県のジェンダー・ギャップ指数

群馬県では、男女双方の意識を変えていく取組として、県民の幅広い層に対して、多様なメディアやコンテンツを活用した広報啓発を行い、男女共同参画の理解を促進します。

6月23日～29日は  
男女共同参画週間です

今年度のキャッチフレーズは  
『「あなたらしい」を築く、  
「あたらしい」社会へ』です。

「女だから／男だから」と性別にとらわれずに、個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて誰もが生きがいを感じられる社会を実現していくきっかけにしましょう



## 男女共同参画フェスティバル を開催します！

6月23日から29日までの一週間は「男女共同参画週間」です。  
この週間を記念し、7月9日（土）に群馬県女性団体連絡協議会との共催により、「輝こう 群馬の人とひと～自分らしく今！始めよう！！～」をテーマとして、男女共同参画フェスティバルを開催します。

バザーやワークショップなど、様々な催しを予定しておりますので、是非ご来場ください。



**日時** 令和4年7月9日（土）10:00～12:00  
**場所** ぐんま男女共同参画センター（前橋市大手町1-13-12）

※群馬県庁の駐車場をご利用ください

**内容**

- ・バザー（花き、日用品、野菜ほか）
- ・パネル展示（活動団体紹介）・健康相談（サルコペニアチェック、ロコモ度チェック、2ステップテストほか）・カルトナージュ体験など

主催 群馬県女性団体連絡協議会 共催：群馬県・群馬県人権啓発活動ネットワーク協議会

## 県有施設などの女性トイレに生理用品を配置しています

コロナ禍の中で困難を抱える女性への支援と、SDGsのジェンダー平等の推進を県内に広げるために、県立高校、大学や県民が多く利用する県有施設などに、生理用品を配置しています。



手動式配布機



プラスチックケースで  
設置している様子



生理用品設置のかんばん  
(当センターHPよりダウンロード可能)

## ぐんま・ほほえみネットのご案内

コロナ禍により、こころやからだの不調、DVの不安など、女性が抱える悩みが深刻化しています。県では、民間団体等と連携して「不安を抱える女性へのつながりサポート相談支援事業」を行っています。県内地域を3つのNPO法人等が担当しています。

相談窓口	電話番号・開設日時（年末年始・祝日は除く）	担当地域
<b>すてっぷぐんま</b>	<b>☎090-2706-9991</b> 月・水・木・金 9:30～16:30	<b>中毛北毛</b> 前橋市、伊勢崎市、玉村町、沼田市、渋川市、榛東村、吉岡町、中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村、東吾妻町、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町
<b>Annaka ひだまりマルシェ</b>	<b>☎027-384-3129</b> 月・火・木・金 9:00～17:00 土 9:00～15:00	<b>西毛</b> 高崎市、藤岡市、富岡市、安中市、上野村、神流町、下仁田町、南牧村、甘楽町
<b>キッズバレイ</b>	<b>☎0277-46-5977</b> 火・木 9:30～16:30 第1週の土 9:30～16:30 土日来所相談＝予約制	<b>東毛</b> 桐生市、太田市、館林市、みどり市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町

## ぐんま男女共同参画センター図書のご紹介



「こころの深呼吸」

海原 純子  
婦人之友社

心のモヤモヤやストレスへのアドバイスに、「気持ちが明るくなった」「いつも励まされる」など反響の大きかったエッセイに書き下ろしを加えた1冊。



「自慢話でも武勇伝でもない「一般男性」の話から見た生きづらさと男らしさのこと」

清田 隆之 (桃山商事)  
扶桑社

劣等感、権力欲、マウンティング、ホモソーシャル、処女信仰、ED、DV etc. 見たくなかった自分と向き合った男たちの、切実な「自分語り」の記録。

【貸出あんない】・ひとり5冊、2週間まで。

## 〈性犯罪・性暴力でお悩みの方へ〉

あなたの不安に寄り添いながら支援をする公的な相談窓口があります。ひとりで悩まずにご連絡ください。秘密は厳守します。

その他の各種相談窓口は、内閣府男女共同参画局ホームページを御覧ください。



相談窓口	電話番号・時間	内容
性犯罪被害相談電話 (警察)	# 8 1 0 3 または 0120-271-110	性犯罪被害相談の電話窓口です。
女性相談者専用電話 (警察)	027-224-4356 月～金 8:30～17:15	AV出演強要など、女性相談者専用の窓口です。
警察相談専用電話	# 9 1 1 0 または 027-224-8080	犯罪被害の未然防止に関する各種相談窓口です。
Save ぐんま (群馬県性暴力被害者サポートセンター)	027-329-6125 月～金 9:00～17:00	性暴力被害者のためのサポートセンターです。
Cure time (チャット相談)		チャットで相談をすることができます。
群馬県女性相談センター (配偶者暴力相談センター)	027-261-4466 (祝日及び年末年始除く) 月～金 9:00～19:30 土 10:00～17:00 日 13:00～17:00	DVについて相談することができます。

### とらいあんぐるん相談室

#### 女性専用ダイヤル

☎ 027-224-5210

相談日・時間

火曜・水曜・金曜・日曜

9:00～12:00 13:00～16:00



#### 男性専用ダイヤル

☎ 027-212-0372

相談日・時間

第2・4日曜

13:00～16:00



令和4年度から  
月2回に  
増設しました!

※年末年始、祝日は休み。月曜日が祝日(振替休日も含む)の場合の火曜日は休み。

#### ◆お知らせ

※当センターの利用については、ホームページをご確認いただきますようお願いいたします。

群馬県生活こども部生活こども課 男女共同参画室  
ぐんま男女共同参画センター

〒371-0026 群馬県前橋市大手町 1-13-12

TEL 027-224-2211 FAX 027-224-2214

E-Mail sankakuse@pref.gunma.lg.jp



※駐車場はありません。  
県庁(県民駐車場)を利用ください  
(1時間まで無料)